

3月

よみがえ 蘇る 郡山城 天守台 展望施設 完成 4年かけて修復 3/26(土)から一般公開

筒井順慶の築城にはじまり、豊臣秀長が100万石の居城とした、大和を代表する城郭、大和郡山のシンボルである郡山城。築城から400年以上が経過し、天守台の石垣は変形による崩落の危険性が高まっていました。

そこで、石垣を修復し元の状態に戻すとともに、あわせて天守台からの歴史と眺望を感じることができる展望施設の整備を平成25年度から実施。整備開始から4年、いよいよ3月に完成します。

できあがり！



事業開始前の天守台



発掘調査で出土した金箔瓦



裏込め石に想いを込めて



石垣の取り外し作業



完成間近の天守台

事業の経緯

- 平成29年 3月 整備事業完成・一般公開
- 平成28年 8月 展望施設完成
- 平成27年11月 石垣整備工事現場見学会
- 平成27年 9月 石垣取り外し作業開始
- 平成26年 9月 発掘調査現場説明会
- 平成26年 3月 発掘調査開始
- 平成25年10月 天守台周辺が立入禁止に
- 平成25年10月 安全祈願法要・事業開始

整備に先がけて行われた発掘調査では、天守に伴う礎石や、豊臣期大坂城の金箔瓦に類似の瓦を確認。定かでなかった天守の存在が明らかに。400年の時を越えて夢がつながりました。

そして整備された展望施設からは、郡山の街並み越しに、奈良盆地の北部の景色が広がり、薬師寺や若草山、東大寺大仏殿、平城京朱雀門や大極殿も望めます。また、天守台上面は舗装されているものの、天守の礎石の現物の一部をガラス越しに見ることができるようになっています。



ちょっと
お見せします！

大和郡山お城まつりにあわせて
完成記念イベントを
開催します

展望施設の完成を記念し、「第57回 大和郡山お城まつり (3月26日(日)～4月9日(日))」にあわせて、さまざまなイベント・事業を実施します。詳細は、随時お知らせしていきます。

展望施設完成記念式典

3月26日(日) 10時30分～
郡山城天守台
関係者によるテープカットなど。式典終了後から、天守台展望施設へ登っていただくことができます。
※展望施設へは、階段を登って行っていただくこととなります。

しゅら 修羅引き

4月2日(日) 14時～
(時代行列・白狐お渡りの通過後)
元気城下町バスパークから三の丸会館横まで築城時の人力で石を運ぶ「修羅引き」を地元小学生に体験してもらいます。



元服式・金婚式・結婚式

4月22日(土) 9時45分～
郡山城天守台
郡山城を支えてきた石垣にちなんで、「結びの祝典」を天守台で行います(参加募集は終了していますが、見学いただけます)。

ここに掲載した市の情報・ニュース以外にも、随時、広報「つながり」でお知らせしていきます。